



令和4年11月4日(金)	
資料提供(県庁・伊都振興局同時提供)	
担当課	農林大学校
担当者 電話	北原、浅井 0736-22-2203

和歌山県農林大学校を一般公開します

学生保護者や一般県民などを対象として、農林大学校における学習内容の展示や学生による栽培施設の説明、生産された農産物の販売やドローンによる薬剤散布のデモンストレーションを行います。

- 1 日 時 令和4年11月26日(土) 10:00~12:30
- 2 場 所 和歌山県農林大学校
伊都郡かつらぎ町中飯降422 TEL 0736-22-2203
- 3 主 催 和歌山県農林大学校 自治会
和歌山県農林大学校

4 実施内容

- ①農産物販売 10:00~12:30
果樹、野菜、花き類
- ②学習内容の紹介 10:00~12:30
パネル展示 (農学部、林業研修部)
- ③学生によるほ場の説明 11:00~12:30
果樹 柑橘栽培温室、G.GAP(※1)認証出荷施設
野菜 ICT(※2)を活用した野菜栽培温室(トマト、イチゴ)
花き スターチス栽培温室、ガーベラ栽培温室
- ④スマート農業実演 11:00~(30分おきに3回実施)
 - ・ドローン飛行
 - ・リモコン草刈機による除草

※1 G.GAP 国際的に定められた農産物生産の工程基準のことで、食品の安全を確保するための基準が99項目、農作業を行う人の安全や健康に関する基準が28項目、農業を行う周辺の環境に配慮する基準が69項目定められており、農業が継続的にできるよう定められた内容となっています。

※2 ICT 『情報通信技術』の略称で、農業の栽培現場ではスマートフォンやパソコンなどの端末を通じ、省力化や高品質な農産物の生産を目的として活用される事が多い。